

やまぐちデジタル改革基本方針の概要

令和3年3月 山口県

1 策定の趣旨

国の「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」等を踏まえながら、本県として進める社会全体のデジタル化に向けた取組を「やまぐちデジタル改革」と位置付け、その基本的な考え方や内容等を指し示すものとして策定する。

2 改革の意義

- 今般の新型コロナウイルス感染症への対応で浮き彫りとなった、行政分野を中心とするデジタル化の遅れに迅速に対処。
- デジタル化は、企業等の生産性向上や付加価値の創出を促進し、今後の経済成長を主導するとともに、地域や社会が抱える様々な課題の解決を図り、より便利で豊かな生活を実現する上で欠かすことのできない取組。
- デジタル化は、都市部との格差を解消するため、地方においてこそ、より大きな進展を果たすことが必要。

3 対象期間

令和3年度（2021年度）から維新プランの計画終期である令和4年度（2022年度）までの2年間で当面の期間とし、令和4年度中にその後の取扱いを検討する。

4 デジタル社会のビジョンと目指すべき将来像

(1) デジタル社会のビジョン

維新プランや第2期総合戦略等に基づく施策を一層充実し、県づくりの取組を加速するとともに、さらにその先を見据え、県民一人ひとりが、希望に合ったサービスやライフスタイルを自由に選択でき、これまで以上の豊かさと幸せを実感することのできる、より質の高い「活力みなぎる山口県」の実現を目指す。

【県づくりの基本目標】 「活力みなぎる山口県」の実現

《目指すべきデジタル社会のビジョン》

デジタル化がもたらす「地域課題の解決」と「新たな価値の創造」によって、県民一人ひとりが、希望するサービスやライフスタイルを自由に選択でき、豊かさと幸せを実感することのできる社会

(2) 目指すべき将来像

デジタル改革が目指すべき本県の将来像について、その代表的なものを、維新プランの政策の柱である「3つの維新」に沿って提示する。

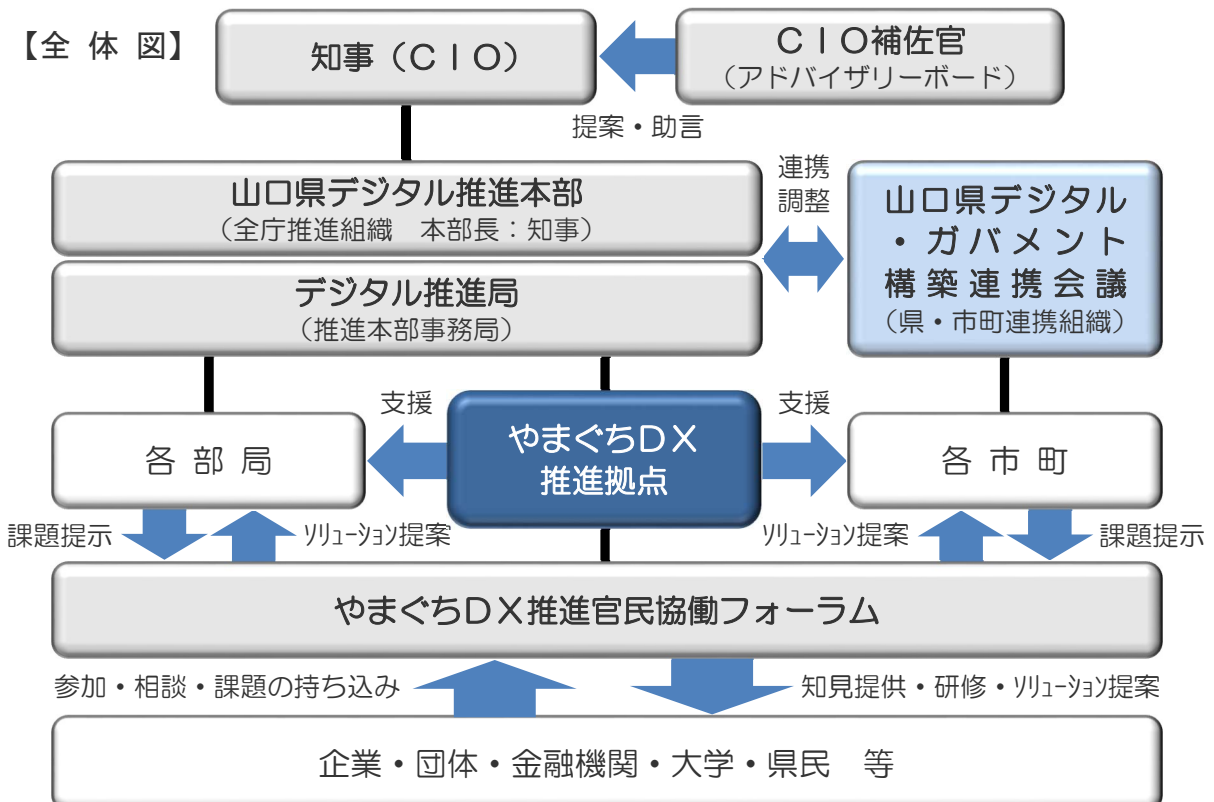
5 改革の基本姿勢

- | | |
|----------------------|----------------|
| ① 地域課題の解決 | ④ 多様な主体との連携・協働 |
| ② 新たな価値の創造 | ⑤ スピード・柔軟性・持続性 |
| ③ デジタルデバインド（情報格差）の排除 | |

6 推進体制

庁内の推進体制はもとより、市町や民間等との連携・協働体制を構築の上、官民が一体となって改革を実行する。

- 知事を「CIO（最高情報責任者）」とし、外部有識者の「CIO補佐官」を配置。
- 庁内に、全庁推進組織として「山口県デジタル推進本部」を設置するとともに、改革全般のマネジメント等を行う「デジタル推進局」を創設。
- 市町との連携組織として、「山口県デジタル・ガバメント構築連携会議」を設置。
- 官民を挙げた取組の拠点として、「やまぐちDX推進拠点（仮称）」を創設。
- 多様な主体の活動組織として、「やまぐちDX推進官民協働フォーラム（仮称）」を創設。



7 施策の3つの柱

① 『やまぐちDX』の創出

令和3年度に設置する「やまぐちDX推進拠点（仮称）」を核として、国の政策に呼応するだけでなく、市町をはじめ、多様な主体と連携・協働しながら、県政の幅広い分野でデジタル改革を強力に推進し、地域課題の解決と新たな価値の創造に向けた、本県ならではのDX、『やまぐちDX』の創出に取り組む。

② 『デジタル・ガバメントやまぐち』の構築

国の「自治体DX推進計画」に基づく情報システムの標準化・共通化に適切に対応するとともに、行政手続のオンライン化やワンストップ化等による行政サービスの利便性向上や、AI・RPA等の活用による業務効率化など、デジタル化を梃子とした行政の構造改革に取り組み、市町と一体となって『デジタル・ガバメントやまぐち』の構築を進める。

③ 『デジタル・エリアやまぐち』の形成

県内全域において、光ファイバ網や5G等による高度なブロードバンド環境を確保するとともに、デジタル人材の育成を加速し、県内での活躍を促進するなど、これからのデジタル社会を創り支える基盤をしっかりと整え、地域社会のデジタル化を進めることにより、県民誰もがデジタル化を通じて、暮らしの豊かさや地域の活力を実感することのできる、『デジタル・エリアやまぐち』を形成していく。

8 具体的な取組事項

① 『やまぐちDX』の創出

【やまぐちDX推進拠点（仮称）における取組事項】

- DXに関するコンサルティング
- 技術サポート
- 山口県版クラウド「Y-Cloud（仮称）」の構築
- 「山口県データプラットフォーム（仮称）」の構築
- オープンイノベーションの実施
- シビックテックの推進
- データドリブンの推進

【各分野における取組事項】

- DXに関する啓発
- 技術導入・DX推進に対する支援

② 『デジタル・ガバメントやまぐち』の構築

- 行政手続のオンライン化

- 行政手続のワンストップ化・ワンスオンリー化
- 情報システムの標準化・共通化
- 情報システムの最適化
- 情報システムの共同利用
- オープンデータの推進
- 情報セキュリティの徹底
- 個人情報保護の徹底
- A I ・ R P A の活用
- デジタル・ワークスタイルの実践
- マイナンバーカードの普及促進

③ 『デジタル・エリアやまぐち』の形成

- ブロードバンド環境の確保
- デジタル人材の確保
- デジタル人材の育成

【やまぐちDX推進拠点（仮称）における取組事項】

- ・ A I 人材育成プログラムの実施
- ・ データ活用人材の育成
- ・ D X リーダーの育成
- ・ 若年層の育成

【各分野における取組事項】

- ・ 育成環境の整備・確保に対する支援等
- ・ 県職員の I C T 関連企業等への研修派遣
- 医療・教育・防災等におけるデジタル化の推進
- デジタルリテラシーの向上

9 重点プロジェクトの実施

デジタル化の効果を目に見える形で、県民の皆様にはいち早く実感してもらうことができるよう、特定の政策テーマの下、先導的な取組をプロジェクト化し、『デジタル・魁（さきがけ）プロジェクト』として重点的・集中的に実施する。

※具体的なプロジェクトについては、毎年度の予算編成を通じて決定する。

10 進行管理

この方針に基づく改革の取組は、第2期総合戦略の「アクションプラン」に反映させるとともに、取組の進行管理については、「山口県デジタル推進本部」での審議等を踏まえながら、維新プラン及び第2期総合戦略と一体的に行う。